

2014年1月6日

## トヨタ自動車東日本（株） 社長年頭挨拶（要旨）

トヨタ自動車東日本株式会社では、1月6日（月）本社・宮城大衡工場にて、社長の白根より従業員へ年頭挨拶が行われました。つきましては、挨拶の要旨をご案内申し上げます。

### 記

昨年は、トヨタ東日本学園の開校、ものづくり研鑽センターの開設、カローラハイブリッドの立ち上げ、東京モーターショーへの出展など、会社発足以来、全社一丸となって進めてきた、開発から生産までの取組みが少しずつ花開いてきた。

#### 1. 東北のものづくり拠点化に向けて

「東北の産業基盤」を確立する大きなチャンスととらえ、

- 東北の地に根を張り、ものづくりの裾野を広げるため、地場企業の皆さんと連携・切磋琢磨して、グローバルに常に一步先を行くクルマづくりができるよう推進していく。
- 私たち自身が競争力を高めていくために、「ものづくりの原点は現場にある」ということを忘れず、生産現場の知恵と工夫を活かした改善を、開発・生産技術部門が科学的に突き詰め、革新技術につなげていく。

#### 2. 3社統合の完結に向けて

統合3年目にあたる今年は、

- 東北3工場はエンジンなどのユニットも含めた量産拠点として、東富士工場はこれからの新たなものづくりを具現化していく拠点として、それぞれの位置付けをより明確にし、基盤固めを進めていく。
- 部門横断的な人材交流により、これまでの慣習にとらわれず、スピーディでレスポンスの良い職場づくりを目指していく。

私どもの目指す姿である「東北を基盤に世界一の魅力あるコンパクト車をつくる」ことを実現するために、私達自身がさらなる努力を積み重ねることはもちろんのこと、東北の人々に根付く、誠実かつ、ひたむきで、失敗を人のせいにならない、自分のやるべきことを最後までやり遂げるという気質・文化・風土を学ぶことが大切。

全社の行動理念とも言える「一人ひとりが自分の仕事に心を込めて、プロとしての誇りと責任を」の想いを常に胸に刻み、取組みを進めていく。

以上